



# 北海道暮らし 応援ガイド

HOKKAIDO KURASHI SUPPORT GUIDE



# 北海道は新しいライフステージ

海や川、森などの豊かな自然と、食糧やエネルギーなどに恵まれた北海道での暮らしには、たくさんの可能性があります。

時間に追われることなく、じっくり自分と向き合う人生、自然に身を任せる無理のない人生、子供の成長を安全・安心に見守る人生。もちろん、趣味や理想を追求する人生も。

北海道では生活スタイルを重視して、自分好みの自由な暮らしを実現することができます。

今までの暮らし方を変えたい、新しい自分を発見したい、将来への可能性に賭けたい、家族の未来を大切にしたい、夢を叶えたい……。

北海道暮らしは様々な人の想いを、応援します。

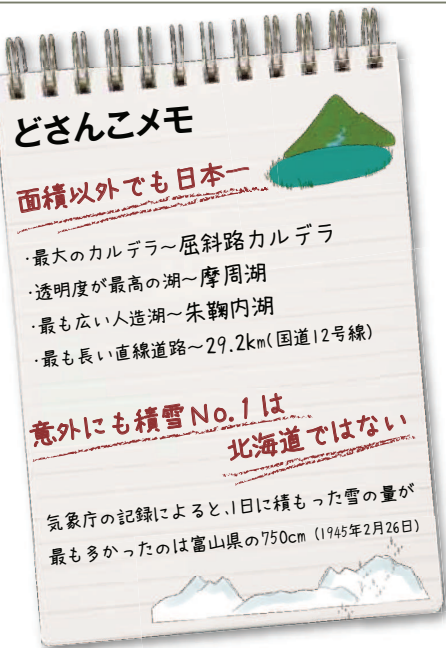
## 【北海道の概要】

<b>人口</b>	北海道には約550万人が暮らしています。	<b>市町村数</b>	179市町村があります。(35市129町15村)
<b>面積</b>	日本総面積の約2割を占めます。(北方領土を含む)	<b>人口密度</b>	70人/km <sup>2</sup> (全国平均の1/5で全国で最も少ない)

## 北海道は開放的な土地柄で馴染みやすい!?

もちろん人や地域によって異なりますが、北海道は全国の様々な地域から移住してきた人によって開拓、発展してきた歴史から、比較的開放的な土地柄と言われています。人々のコミュニケーションでは、意思を単刀直入に言葉で伝える風潮が強いという論説もあります。

※北海道には昔から、アイヌ語を話して暮らすアイヌ民族がいました。そのため北海道にはアイヌ語に由来する地名がたくさんあります。



## 移住



あなたの夢を実現するために、地域、企業、仲間がサポートします。

北海道人として新たな人生を歩む完全移住。広々とした北海道は、各地域の土地柄や魅力も様々です。

移住受入れに熱心に取り組む市町村や、様々なスキルを持った移住者の雇用に積極的な地元の企業、日々の暮らしを見守ってくれる温かな地域の方々などが、あなたの夢の実現をサポートしてくれます。

## 「移住」する他にも、北海道暮らしを愉しむ方法があります。

### シーズンステイ



趣味もビジネスチャンスも、季節ごとに多彩なのが北海道です。

上質な雪を求めて、冬季いっぱいスキーを楽しんだり、ウィンタースポーツ関連の仕事に従事したり。冬も遊びやビジネスチャンスがいろいろあります。また、夏の期間、さわやかな気候を求めてステイする家族もいます。季節の趣味やビジネスを楽しみたいという人が選択するシーズンステイ。同じ考えを持つ仲間が集まるコミュニティも、地域ごとに見つかります。

### 二地域居住



今までの家はそのままに、理想の暮らしを北海道につくる。

住み慣れた家を手放すことなく、新たに北海道に第2の暮らしの場をつくるのが二地域居住です。現在、都会に住む人が、北海道の豊かな自然を求めて田舎暮らしを希望されるケースが増えています。平日はもとの住まいで過ごし、週末は北海道で過ごすというご家族や、インターネットが普及した現在では、仕事を持ちながら2つの住まいを自由に行き来する人も増えています。

### 住まいってどうするの?

市町村ごとに  
・土地や住宅取得に対する助成制度  
・公営住宅や空家などの紹介などを行っています。

北海道の住まいについて→P11~  
助成制度について→P30~

### 仕事は見つけれれる?

農林水産業以外にも、商工業や福祉・介護分野、公共団体などの求人があります。また、ほとんどの地域で光通信網が整備されているので、インターネットなどを利用した、在宅ワークも可能です。

仕事について→P15~  
就業創業支援について→P35~

### のびのびした環境で子供を育てたい

市町村の中には、子供の医療費や保育費などについての助成制度を設けているところがあります。

→P39

# 北海道暮らしの始め方

気候や土地柄も様々で、いろいろな暮らし方が選べる北海道では、居住地や生活スタイルの選択肢も豊富です。

そこで北海道内140の市町村では、「移住相談ワンストップ窓口」を設置して、

みなさまの北海道暮らしをサポートしています。

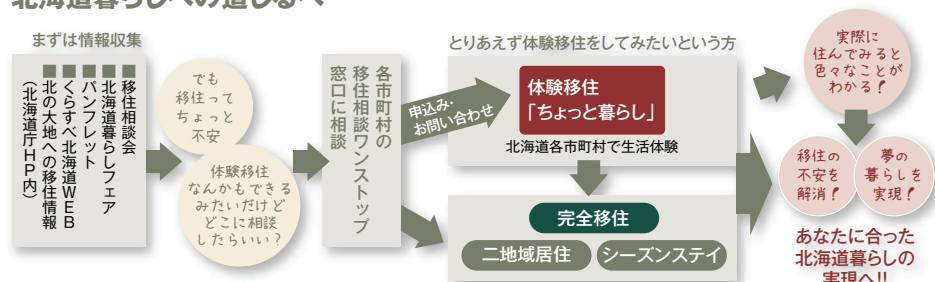
移住・二地域居住・シーズンステイに関する相談やお問い合わせに

まちの担当職員がお応えするほか、資料の送付などを行っています。

気になる市町村についての情報を事前に確認でき、新しい暮らしに「安心」をプラスします。

各市町村のワンストップ窓口→P27～

## 北海道暮らしへの道しるべ



## 「いきなり移住って不安…」な方は 北海道暮らしを試せる「ちょっと暮らし」をしてみませんか!

一ヶ所にゆっくり滞在して、北海道での生活を体験していただくために北海道暮らしの受け入れに積極的な市町村が、家具や家電付きの一戸建てやマンション、コテージなど長期滞在可能な住宅をご用意。まるでその地域の住民になったように過ごしていただけます。滞りのスタイル・目的はあなた次第です。ちょっと暮らし住宅に滞在しながら、普通の生活をするもよし、移住に向けて情報収集するもよし、地域ならではの体験プログラムに参加するもよし。「ちょっと暮らし」で「北海道暮らし」をぜひ体験してください。

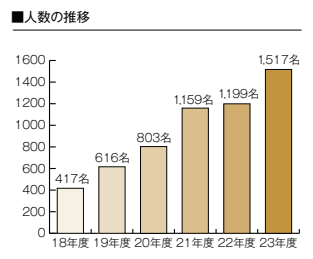
※「ちょっと暮らし」ができる移住体験住宅(施設)を用意している市町村は、P27～の「市町村移住関連施策一覧」で確認できます。



ちょっと暮らし物件一例

### 「ちょっと暮らし」実績 【平成23年度】

北海道暮らしを体験する「ちょっと暮らし」施設利用者は年々増加しています。平成23年度は721組1,517人の方が、北海道の暮らしを体験しました。平均滞在日数は26.7日でした。



# 暮らしの情報

気候や住まい、医療など

毎日の生活に密着するテーマについて、

ちょっと考えてみましょう。



リアルな北海道暮らしがわかる移住・交流ポータルサイト。

# くらすべ北海道WEB

[www.kurasube.com](http://www.kurasube.com)

- 「ちょっと暮らし」で、北海道での生活を体験してみませんか。

「ちょっと暮らし」についての情報や、最新の北海道暮らしを紹介します。



- 「くらすべ まちの情報局」

まちの身近な情報がいっぱい。コミュニティの輪も広がります。

## くらすべくらすべ 会員募集中!!

kurasube Club

入会・年会費  
無料

くらすべくらすべ会員限定のWEBマガジンで北海道暮らしに関する情報が届きます。会員同士の交流なども魅力!!詳しくはホームページで。

### くらすべくらすべ入会方法

- ①まずは、新規会員登録画面を表示します。
- ②ご自身のパソコンのメールアドレス、表示されているキーワードを入力し送信してください。
- ③当くらすべからのメールを受信します。

- ④受信したメールの「くらすべくらすべに参加する」に掲載されているURLのホームページを表示してください。
- ⑤会員規約をご確認の上、画面上の必要事項を入力して送信してください。
- ⑥当くらすべからご入会承諾のお知らせが届きます。
- ⑦ご入会手続きは終了です。

オール北海道体制で、北海道暮らしを応援します。NPO法人 住んでみたい北海道推進会議

移住相談ワンストップ窓口の詳しい情報も掲載。

## 北海道庁 北の大地への移住情報

[www.dankai-iju.jp](http://www.dankai-iju.jp)

各市町村の移住相談ワンストップ窓口を詳しく紹介するほか、こだわりから移住先を探すことができる道内の市町村一覧など、移住を考える人のための情報が満載。



## 北の大地への移住情報 メールマガジン読者募集中!!

メールマガジンでは、北海道の取組などのお知らせのほか、シーズンステイ、長期滞在、移住受入れなどに熱心な市町村から魅力あふれる情報をお伝えします。

お陰様で、配信者が  
**7,000人**を突破!  
北海道庁内のメルマガで  
本州への配信数 **NO.1**。  
(2013年1月現在)

北のふるさとへ。移住計画。(北海道庁ホームページ)

北海道総合政策部 地域づくり支援局 地域活力・移住交流グループ  
TEL.011-204-5089(ダイヤルイン)